

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ
A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

黄色塗り部分は
決算報告時に記
載（配付申請時
は記載不要）

【様式1】

令和4年度 校長経営戦略支援予算【学校配付】配付申請書

(校園コード)

※校園コードを必ず入力してください。

学校名

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

取組に対する評価状況

1 配付額 円 → 決算額

2 配付上限額

学校配当		学級数		特別支援学級数		学級配当
<input type="text" value="350,000"/>	+	<input type="text" value="22学級"/>	+	<input type="text" value="7学級"/>	×	<input type="text" value="29,000"/>
※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。						
配付上限額						
=	<input type="text" value="1,191,000"/>					

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

・令和4年度末の校内児童アンケートで、「学校に行くのは楽しいと思いますか」の項目に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。
令和4年度末の校内児童アンケートで「英語の学習は好きですか。」の項目に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。
・ゆとりの日を週に1回設定・実施する。

目標に対する達成状況(取組完了時)

達成

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

・「互いの違いを認め合い、思いやりの心をもつ子ども」「自分のよいところを自覚し、そのよさを大切にできる子ども」を育てるために、「多様な体験活動」を盛り込んだ人権教育を進める。
・全学年で英語教育を計画的に実施し、地域講師の協力も得て、英語に触れ、慣れ、親しみながらコミュニケーション能力を育成する。
・ICT機器の活用、スクールサポーター、林間学習のキャンプリダー・看護師派遣等の外部人材を活用し勤務時間の削減に努める。加えて、行事の精選についても計画的に行う。

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

・「三国小学校の人権教育」に沿って全学級で実践し、年に1回実践交流の場を設ける。／・ソンセンニム、特別支援に関して、他の機関と連携し、年に8回以上の体験活動に取り組む。／・地域講師を招聘した英語授業を、1・2年生は年間3回以上、3～6年生は学期に3回以上実施する。／・ゆとりの日を週に1回設定・実施する。

指標に対する達成状況(取組完了時)

達成

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

--

【裏面に続く⇒】

(校 園 コー ド 641398)
 学 校 名 三 国 小 学 校

7. 取組内容・予算内訳

(1)取組内容【基本的な方向2 豊かな心の育成】 「互いの違いを認め合い、思いやりの心をもつ子ども」「自分のよいところを自覚し、そのよさを大切にできる子ども」を育てるために、「多様な体験活動」を盛り込んだ人権教育を進める。 ・韓国・朝鮮の文化についてソムセンニムから学び、異文化交流をする。 ・芸術鑑賞会の実施 ・歴史・平和教育の充実	委員会使用欄	達成
①予算内訳 7-1 講師謝礼（ソムセンニム）@4300円×6時間＝25800円 1 2 委託料（芸術鑑賞会） 300000円 1 1-1 歴史・平和学習児童交通費 @112円×2×110名＝24640円 8-5 歴史・平和学習下見・付添交通費 @560円×7人×2＝7840円	合計358280円	
②決算内訳		
(2)取組内容【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】 全学年で英語教育を計画的に実施し、地域講師の協力も得て、英語に触れ、慣れ、親しみながらコミュニケーション能力を育成する。 ・学年の発達段階に応じた英語学習のカリキュラムを構築する。 ・全学生の児童に対して、地域英語講師と担任による英語の学習を実施する。	委員会使用欄	達成
①予算内訳 7-1 講師謝礼（1年英語） @4300円×4時間×3回＝51600円 （3年英語） @4300円×4時間×9回＝154800円 （5年英語） @4300円×4時間×9回＝154800円 （2年英語） @4300円×3時間×3回＝38700円 （4年英語） @4300円×4時間×9回＝154800円 （6年英語） @5200円×3時間×9回＝140400円 計695100円		
(3)取組内容【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 ICT機器の活用、スクールサポーター、林間学習のキャンプリダー・看護師派遣等の外部人材を活用し勤務時間の削減に努める。加えて、行事の精選についても計画的に行う。 ・林間学習におけるキャンプリダー・看護師の募集	委員会使用欄	達成
7-1 講師謝礼（キャンプリダー1名）@7000円×3日＝21000円 7-1 講師謝礼（看護師1名）@12000×3日＝36000円 7-1 講師謝礼（キャンプリダー1名・看護師1名）宿泊費 @5000×2名＝10000円 7-1 講師謝礼（キャンプリダー1名・看護師1名）交通費 @4500×2名＝9000円 1 0-1 消耗品費 60000円	計136000円	
②決算内訳		

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。
 委員会使用欄は空欄としてください。